

# 沖縄県立芸術大学附属研究所彙報

## I 平成3年度研究業務状況

### (1) 二部門以上共通

1. 沖縄伝統文化・芸術に関するデータベース作成のための基礎作業 [担当：全員]
2. ラオス文化と沖縄文化の比較研究のための予備調査 [担当：内田るり子教授・柳悦州講師]
3. 『日本民謡大観（沖縄・奄美）』の執筆 [担当：波照間永吉助教授・金城厚助教授・久万田晋講師]
4. 八重山の伝統舞踊の調査 [担当：波照間永吉助教授・久万田晋講師]
5. 稲作農耕儀礼の調査研究 [担当：波照間永吉助教授・久万田晋講師]

### (2) 芸術・文化学部門

1. 地域文化の調査研究
  - A 南島歌謡語の研究 石垣市四ヶ集落 [担当：波照間永吉助教授]
  - B 沖縄諸島の神歌の調査研究
  - C 西表島古見の伝統文化の調査研究 [担当：加治工真市教授・波照間永吉助教授・森田孫栄調査員・大底朝要調査員・新本貞男調査員]
2. 南島歌謡の研究 [担当：波照間永吉助教授]
3. 「沖縄古語辞典」の執筆 [担当：加治工真市教授・波照間永吉助教授]
4. 八重山方言辞典作成のための調査研究 [担当：加治工真市教授]
5. 沖縄文化と日本文化の比較文化学的研究 [担当：ホルスト・S・ヘンネマン教授]

### (3) 伝統工芸部門

1. 沖縄織物の研究 [担当：柳悦州講師]
  - A 琉球織物画像データベース作成のための基礎研究
  - B 御絵図研究

### C 技法的研究

2. 絹の劣化に関する研究 [担当：柳悦州講師]
3. ラオス染織に関する調査研究 [担当：柳悦州講師]

### (4) 伝統芸能部門

1. 沖縄・奄美の民俗音楽調査研究
  - A 八重山諸島の宗教歌謡調査 [担当：内田るり子教授]
  - B 慶良間諸島の民俗音楽調査 [担当：久万田晋講師]
  - C 粟国島の神歌調査研究 [担当：金城厚助教授]
  - D 奄美諸島の民俗音楽調査研究 [担当：久万田晋講師]
2. 平成3年度公開講座「組踊の構造と技法」開講  
[担当：宮城能鳳教授・横道萬里雄非常勤講師・久万田晋講師]
3. 米国コーネル大学における民族音楽の共同研究 [担当：内田るり子教授]
4. 沖縄・奄美の民俗舞踊の構造比較研究 [担当：久万田晋講師] (芸大財団の助成研究)

## Ⅱ 主要研究業績 平成3年1月～12月

### (1) 主要研究業績

1. 著書・編書
2. 論文
3. 作品発表・公演
4. 研究発表
5. 解説等
6. 講演・放送
7. その他

### (2) 助成研究

1. 1991年度において研究代表者、研究分担者となっている科学研究費研究
  - a 研究代表者となっているもの
  - b 研究分担者となっているもの
2. 沖縄県立芸術大学芸術振興財団助成研究
3. その他

### (1) 研究所長

内田るり子（兼任教員）

- (1) 2. 「東アジアの獅子舞」『豊島区长崎獅子舞調査報告』

東京都豊島区教育委員会。

3. 瑠璃の会 第24回発表会
  5. 書評「『日本民謡大観（沖縄・奄美）宮古諸島篇』に寄せて」『沖縄文化』74号
  5. 「ラオスを旅して（上・下）」『沖縄タイムス』平成3.11.19～20
  7. 調査 4月、5月、9月、12月 ラオス民族音楽調査  
5月 久高島調査  
11月 石垣市調査
  7. 共同研究 7～8月 米国コーネル大学客員研究員
  7. 学位（文学博士） 学位を国学院大学より授与される。
- (2) 1. a 一般研究B「沖縄古典音楽の伝統譜によるデータベースの構築」  
研究代表者：内田るり子 交付額 2,000千円

## (2) 芸術・文化学部門

加治工真市（兼任教員）

- (1) 1. 『現代日本語方言大辞典』全八巻 明治書院 第一巻 平山輝男他編  
（共同執筆、分担執筆）
2. 「鳩間方言の祭祀語彙」『琉球の方言』16 法政大学沖縄文化研究所。
- (2) 1. b 重点領域研究「日本語における韻律的特徴の実態とその教育に関する総合的研究」A 4班（琉球班）で、「八重山石垣方言」の調査録音を分担。DAT録音による方言の音声資料を収録（約16000語）終了。

Horst Siegfried Hennemann（ホルスト・S・ヘンネマン、兼任教員）

- (1) 2. Geist- und Jenseitsvorstellungen in den Omoro Okinawa und die Problematik der Deutung des Obotsu.  
Bochumer Jahrbuch zur Ostasienforschung 1991, Bd. 15,  
Fakultät für Ostasienwissenschaften der Ruhr-Universität,  
Bochum: Dr. N. Brockmeyer 1991.
- (1) 2. Mujô: Glaube und Ästhetik. Zur Dichterischen Idee mittelalterlicher

Einsiedler am Beispiel Saigyô's.

Nachrichten der Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens e.  
V., 149, Jhg. 1991/92, Seminar für Sprache und Kultur Japans,  
Universität Hamburg 1992.

波照間永吉（専任教員）

- (1) 1. 『日本民謡大観（沖縄・奄美）沖縄諸島篇』（共編著）日本放送出版協会 平成3.10.24
2. 「沖縄諸島の風土・歴史・文化」『日本民謡大観（沖縄・奄美）沖縄諸島篇』日本放送出版協会 平成3.10.24
2. 「『アジア民族芸能祭 いしがき'91』を振り返る」『琉球新報』平成3.11.5
2. 「小浜島の結願祭」（森田孫栄氏と共著）『沖縄のまつり』沖縄タイムス社 平成3.9.10
5. 「オモロ反復句一覧〔巻別〕」『沖縄芸術の科学』4 平成3.3.31
6. 「八重山のうた」第15回移動博物館「文化講座」（沖縄県立博物館主催於竹富町西表上原小学校体育館） 平成3.6.7
6. 「八重山の神歌」博物館文化講座202回（沖縄県立博物館主催 於沖縄県立博物館） 平成3.6.15
7. 「ことば咲い渡り」（外間守善・中程昌徳氏と共著）『沖縄タイムス』平成3.1.1～12.31

(3) 伝統工芸部門

大嶺 實清（兼任教員）

- (1) 3. 6月 第1回芸大教官29人展 那覇市民ギャラリー
3. 7月 個展 東京赤坂グリーンギャラリー
5. 2月 講演「韓国・琉球の陶磁器について」沖縄県教職員組合
7. 8月 調査 タイ国ウドンタニ県バンチェンカムオー村 調査及び土器焼成
7. 11月 中国雲南省シーサンパンナ 調査及び土器焼成

7. 11月 作品記載『現代日本の陶壁』京都出版

和宇慶 朝健（兼任教員）

- (1) 3.2月 版画三人展「WORK 91-B-1」他11点 版画 花ギャラリー  
ともえ
- 3.3月 現代セリグラフィックアート展「WORK 91-B-6」他6点  
版画 花ギャラリーともえ
- 3.3月 第43回沖展「WORK 91-B-7R」版画 浦添市体育館（会  
員出品）
- 3.3月 沖縄芝居実験劇場第5回公演「史劇 謝名原の乱」ポスター・パ  
ンフレット 平成2年度文化振興基金助成事業
- 3.5月 芸大教官29人展「WORK 91-B-7」他2展 版画 那覇市  
民ギャラリー
- 3.6月 第33回新象展「WORK '91-B-12」版画 東京都美術館  
（会員出品）
- 3.10月 県展「記憶の風景 II」版画 沖縄市民会館（無鑑査出品）

柳 悦州（専任教員）

- (1) 3.4月 第65回国展「三色経手網絣着物」東京都立美術館
- 3.6月 第1回芸大教官29人展「赤い格子」他3点 那覇市民ギャラリー
- 6.11月 講演 ラオス予備調査報告会 沖縄県立芸術大学
- 7.9月 ラオス国現地調査
- (2) 2.研究分担者 「琉球王朝時代における『御絵図』」研究代表者：祝嶺恭子

(4) 伝統芸能部門

宮城能鳳（兼任教員）

- (1) 3.1月 国立劇場琉球芸能公演「琉球舞踊の会」において「諸屯」、「加那よ  
う天川」を踊る。
- 3.2月 伝統組踊保存会保持者公演「手水の縁」において玉津の役を演  
じる。

- 3.3月 伝統組踊伝承者研修発表会における「執心鐘入」を指導。
- 3.6月 パレット市民劇場柿落し公演において組踊「執心鐘入」、「女物狂」に出演。宿の女、鬼女、母の役を演じる。
- 3.6月 東京武蔵野事業団主催「沖縄舞踊公演」に参加。「かせかけ」、「加那よう天川」を踊る。
- 3.8月 沖縄県立芸大教官・学生編成による県人南米移住敬祝訪問芸能団として、ブラジル・アルゼンチン・ボリビア公演参加（団長を務める）。
- 3.10月 高等学校国語教育の一環として、高校組踊観賞会を宮城能鳳主催の「風の会」で開催（南風原高校、北谷高校全生徒対象）。「執心鐘入」の宿の女、鬼女を演じる。
- 3.10月 群馬県高崎芸術短期大学において「琉球伝統芸能観賞会」開催。
- 3.11月 沖縄県立芸大附属研究所公開講座における組踊「手水の縁」の講師を務める。
- 3.11月 高等学校国語教育の一環として、高校組踊観賞会を「風の会」で開催（中部商業高校、首里高校の全生徒対象）。
- 3.11月 国立能楽堂における「能と組踊比較観賞会」において「女物狂」、「萬歳敵討」に出演。
- 3.12月 平成3年度沖縄県芸術祭に出演。舞踊「取納奉行」を踊る。
- 6. 琉球大学放送公開講座「琉球舞踊の世界・こころとかたち」の講師を務める。

#### 金城厚（兼任教員）

- (1) 1. 『歌詞音列法ーコンピュータを使用した、民謡の旋律比較・検索方法の開発ー 平成2年度科学研究費補助金（奨励研究A）研究成果報告書』 平成3.3.30 B5版42頁 私家版
- 4. 「長ブシと早ブシー日本民謡のリズム様式についてー」  
『(社)東洋音楽学会第42回大会』平成3.10.26 京都市龍谷大学
- 5. CD解説「南海の音楽／沖縄」キングレコード KICH-2025
- 7. 「唐獅子」『沖縄タイムス』

イザイホー（平成3.1.16）、ソ連の追分節（1.30）、聞こえる博物館（2.13）、カメラマン（2.27）、ケチャ織り（3.13）、小泉文夫先生（3.27）、外からの目（4.10）、ベンガルにて（4.24）、グラスノスチ（5.8）、遠いアジア（5.22）、おばあ達の神歌（6.5）、わらべ歌（6.19）

7. 報告「歌詞音列法による追分節の比較」

『THAT'S OIWAKE 江差・世界追分祭 報告書』江差・世界追分祭実行委員会 平成3 23頁～26頁

7. 論評「民族音楽学と五線譜ー東川氏のコメントに答えてー」

『音楽学』第37巻1号 47頁～48頁 平成3.8.31

(2) 1. b 一般研究B「沖縄古典音楽の伝統譜によるデータベースの構築」

研究代表者：内田るり子 交付額 2,000千円

久万田晋（専任教員）

(1) 2. 「奄美大島笠利町城前田の八月踊り歌」『沖縄芸術の科学』4 平成3.3.31

4. 「奄美の祭りと歌と踊り」浦添市立図書館沖縄学講座シリーズ 第4回市史を読む会 平成3.9.28

7. 採譜『日本民謡大観（沖縄・奄美）沖縄諸島篇』日本放送出版協会

7. 調査報告（共著）『戸田市の民俗芸能Ⅲ 戸田市の民謡』

埼玉県戸田市立郷土博物館

7. 書評「小川学夫『歌謡(うた)の民俗 奄美の歌掛け』」『民俗芸能研究』12

(2) 1. b 一般研究B「沖縄古典音楽の伝統譜によるデータベースの構築」

研究代表者：内田るり子 交付額 2,000千円

2. 「沖縄奄美の民俗舞踊の構造比較研究」 助成額 850千円